



病態栄養管理

第8講

本講座は管理栄養士課程の必須科目ですので、
頑張って学修しましょう。

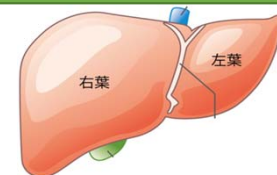
注意！

この講座の複製および二次配信を禁止します。
厳守してください。

万一複製や再配布をした場合、著作権法違反になります。

肝疾患

1. 肝炎とは？



炎症性細胞の浸潤により肝細胞が傷害される疾患 (Txp84)

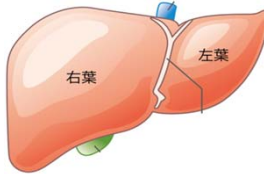
_____性肝炎
自己免疫性肝炎
_____性肝炎
_____性脂肪性肝炎
薬物性肝炎

慢性肝炎

原因問わず
_____以上の肝機能異常
肝炎ウイルスの_____

肝疾患

__型肝炎
__型肝炎



1. 肝炎とは？

__型肝炎

急性肝炎

治癒

劇症肝炎

死亡

慢性肝炎

肝硬変

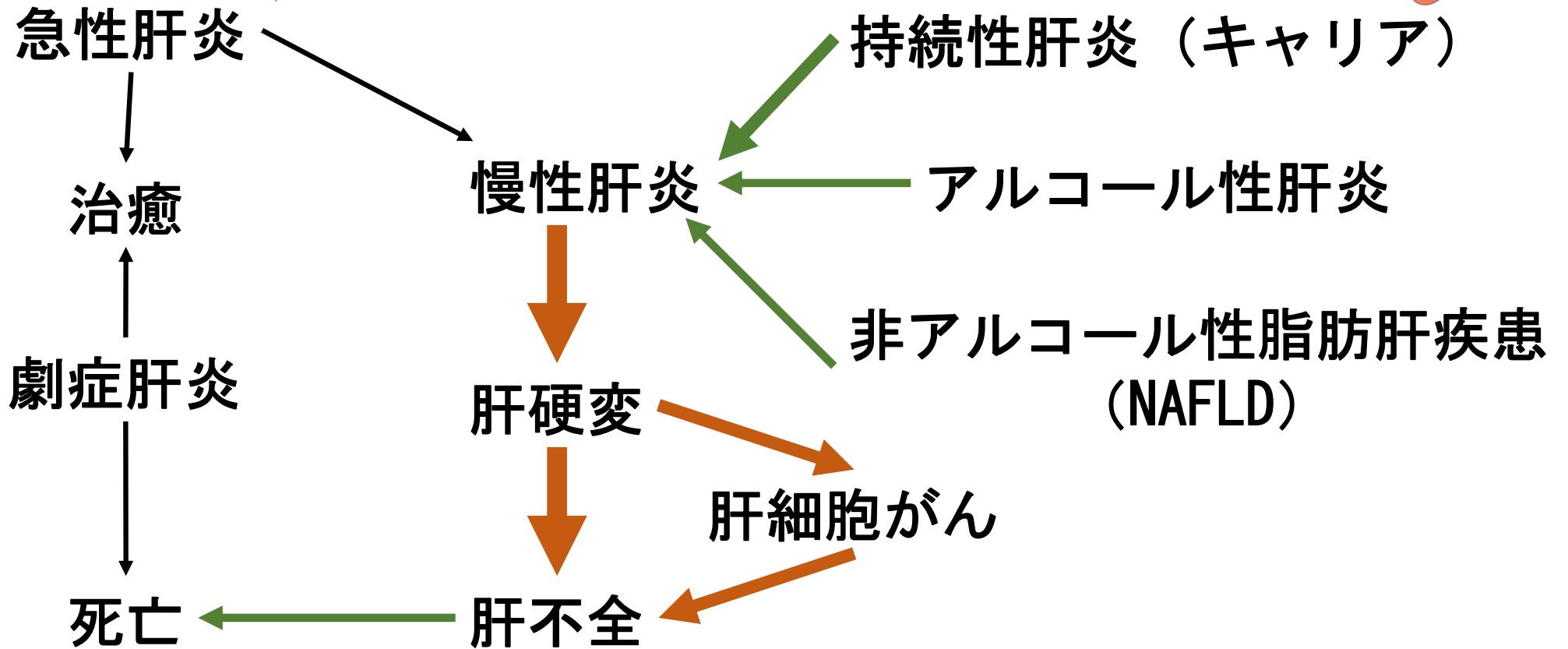
肝不全

持続性肝炎（キャリア）

アルコール性肝炎

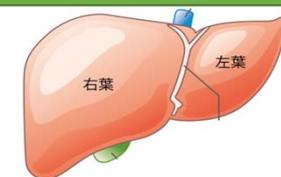
非アルコール性脂肪肝疾患
(NAFLD)

肝細胞がん



肝疾患

2. ウィルス性肝炎



	A型	B型	C型	E型
潜伏期間	2-7週	4-24週	1-24週	2-9週
感染経路	経口			経口
劇症化	あり	あり	まれ	あり
キャリア	無			無
慢性肝炎	無	キャリアの %発症	キャリアの %発症	無
肝細胞がん	無	肝硬変から 発症	肝硬変から 進展	無

肝疾患

3. A型肝炎

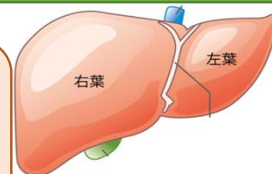
感染経路

経口

_____や_____の生食

アジア系の_____に注意

…_____だけでなく、__も注意



予防

用便後，食前の手洗い

2～5月の_____, _____を控える

症状

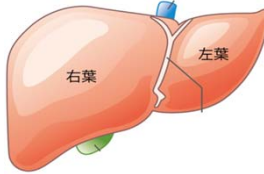
食欲不振，悪心・嘔吐

全身倦怠感

_____, _____ (_____) ……ビリルビン

肝疾患

3. A型肝炎

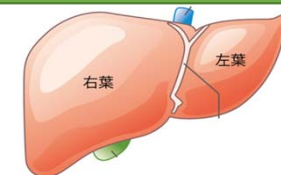


検査所見 AST, ALTの高度上昇・・・肝細胞の壊れ具合
1,000IU以上になることもある

治療 保存療法（対症療法）
6～8週で完治

肝疾患

4. B型肝炎



感染経路 血液・体液

_____感染 (_____感染)

➡急性肝炎を発症し慢性化しにくい

_____感染 (_____感染)

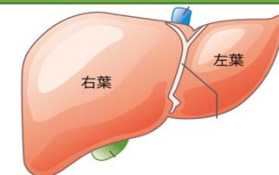
➡キャリアで終わることが多い

➡キャリアの_____が発症し、_____

➡_____, _____

肝疾患

4. B型肝炎



予防 **ワクチン接種**・・・医療従事者には必要

B型肝炎後のがん予防ワクチン

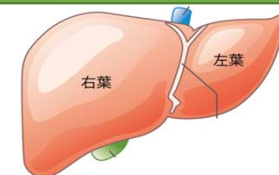
母子感染予防対策により、垂直感染（母子感染）減少

水平感染予防は**定期接種化**されている

乳児期の接種は、**抗体獲得率**が高い

ワクチン3回接種後の防御効果は20年以上持続

肝疾患



4. B型肝炎

症状 軽度；無症状

中等度以上；

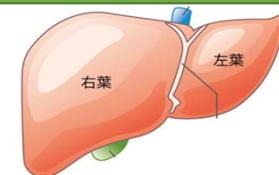
食欲不振
悪心・嘔吐

予後_____
慢性化は__

治療 抗ウイルス療法・・・ウイルスをおとなしくさせる
エンテカビル， テノホビルなどの経口薬
_____注射・・・1回/週で48週まで投与可

肝疾患

5. C型肝炎



感染経路 _____ (輸血や針の継続使用など)

垂直感染は少ない

_____ 感染がほとんど

ピアスの穴あけ (他者との共用)

感染者からの輸血・・・産後の輸血による感染者 ↑

医療事故 (医療従事者の針刺し事故含む)

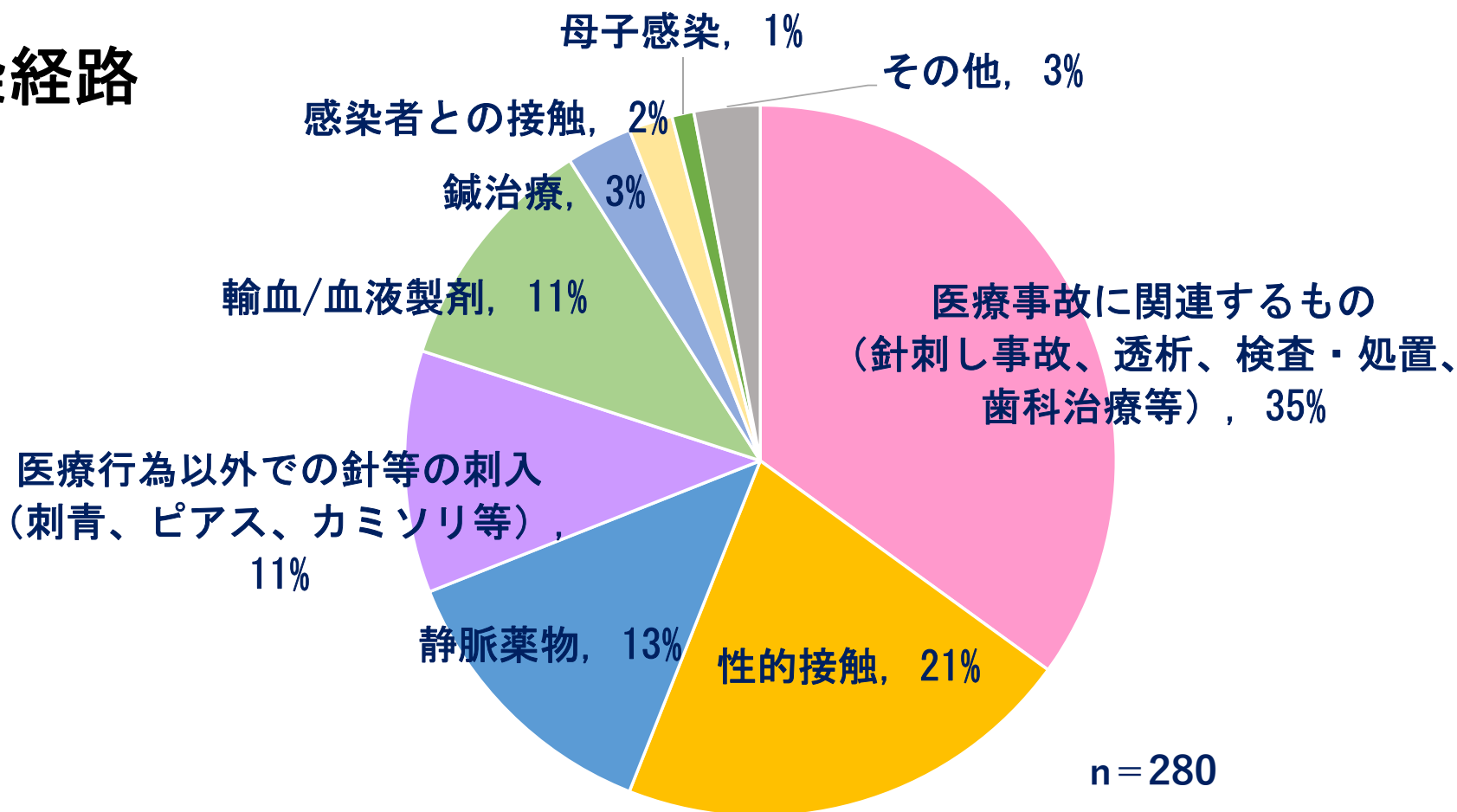
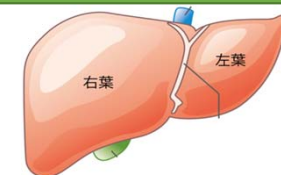
感染者との性交渉 (まれ)

覚せい剤や麻薬の注射、入れ墨

肝疾患

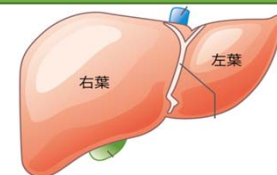
5. C型肝炎

感染経路



肝疾患

5. C型肝炎



慢性化

キャリアの_____慢性化



症状

初期は症状がなく、慢性化により出現

発熱

_____食欲不振

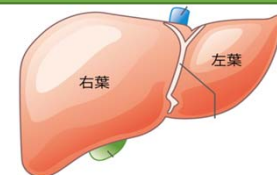


肝疾患

5. C型肝炎

検査所見 AST, ALT軽度上昇

A型, B型に比べて低め



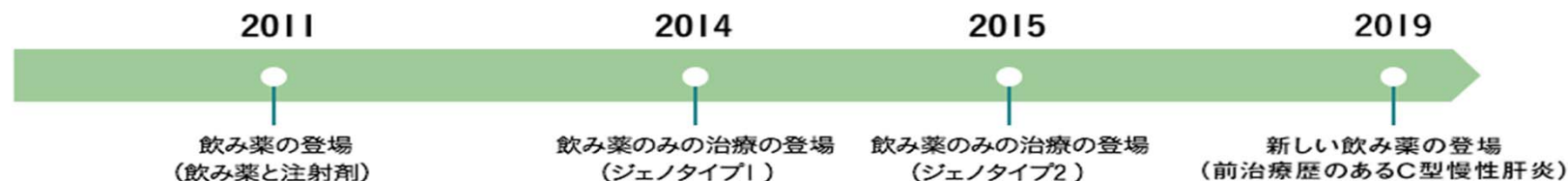
治療

抗ウイルス療法・・・ウイルスをおとなしくさせる
2014年頃～経口薬で治療可能になった

注射・・・1回/週で48週まで投与可

治癒しないと言われ続けた・・・

医学、薬学の進歩により **治癒率90%超**



肝疾患

6. 慢性肝炎

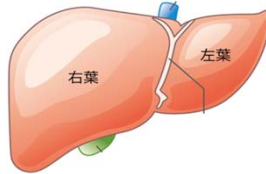
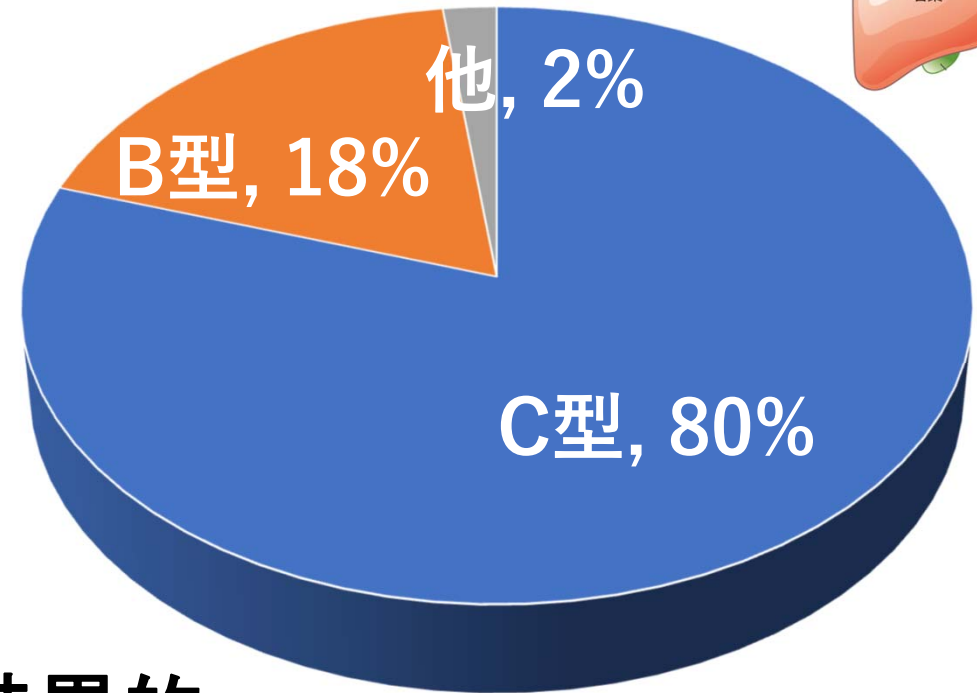
_____以上の肝機能異常
肝炎ウイルスの_____感染

症状 初期症状なし
進行により

食欲不振
腹部膨満感

非特異的

肝硬変に近づくと、肝硬変特有の症状が出現

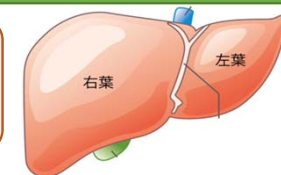


肝疾患

6. 慢性肝炎

ALT：主に___に存在

AST：肝臓, ____, ____, 赤血球にも存在



検査所見 AST, ALT 100~200IU程度

肝硬変に近づくと_____

ウィルスマーカー

B型；Hbe抗原 (+) or HBV-DNA > 10⁵

C型；HCV抗体 (+)

肝機能低下により

Alb ___

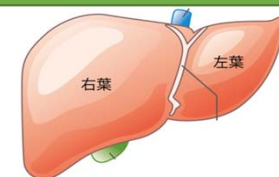
TC ___

Ch-E ___

PLT ___

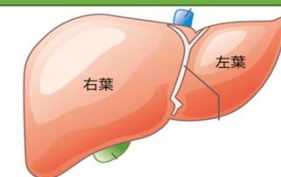
肝疾患

7. 慢性肝炎の食事療法



	栄養基準
Ene (kcal/kg・IBW)	(急性:)
Pro (g/kg・IBW)	
Fat (%E)	(急性:)
NaCl (g/day)	ED (+) の場合
Fe (mg/day)	C型のみ
アルコール	

肝疾患



7. 慢性肝炎の食事療法

Ene 適正体重の維持

肥満 ➡ 減量 (Obese: 肝細胞がんの発症リスク ↑)

Pro _____ ➡ 過剰摂取を避ける

Fat 血清脂質をモニタリング ➡ 必要に応じ制限
_____ ➡ 制限

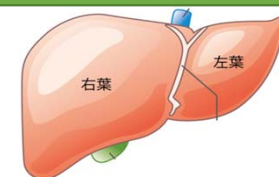
Fe 肝臓はFeの宝庫

C型慢性肝炎の場合

Feが肝細胞を傷害 ➡ _____ ➡ _____

肝疾患

7. 慢性肝炎の食事療法



療法

Feが肝細胞を傷害し、_____促進

➡血液を除去する治療法

=体内の__減少➡肝保護

一次的な貧血状態にする

造血機能は維持されているため、回復する貧血が見られるようなら瀉血・鉄制限中止